

科目 万葉集を読む

講師名 渡邊 明子

現存する日本最古の歌集「万葉集」を教材として使用します。

万葉集についての基本的な事柄から歌の意味などを、講師作成のプリント資料を見ながら読み解いていきます。

【会場】 中央くすのきカルチャーセンター

4~5月の日程（予定）

【曜日】 金曜日

4月	10日	24日	
5月	8日	15日	22日

【時間】 12:00~14:00

【教材費】 年額 3,000 円

【指導内容または作品名】

- 『万葉集』概説、巻一・一番歌から順番に1首ずつ読みます。
- 巷一を順番に読む通常講座の他に、テーマに沿って集めた歌を読む特別講座が年7回あります。
- 特別講座のテーマは
 - 「伝説歌を読む」
 - 「七夕歌を読む」
 - 「歌垣歌を読む」
 - 「防人歌を読む」
 - 「正月の宴席歌を読む」
 - 「梅花の宴を読む」
 - 「東アジアの歌垣について」（予定）です。
- 1年間で巻1の84首と、特別講座を合わせて数百首の歌を読みます。

※基本的に講義形式で行いますが、質問、ご感想も自由に受け付けています。古典文学初心者にも文学好きな方にも興味を広げていただける授業を目指しています。